



JICAの青年海外協力隊

今度はフィジーの小学校で・・・ 6/17

瀬棚小教諭の駒谷沙智さんが国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊員として南太平洋のフィジーに派遣されました。それに先立ち、せたな町役場を表敬訪問された駒谷さん。

期間は2年間で、フィジーの小学生に音楽や体育、図工などを教えます。

中学生の頃から「海外協力隊へ行ってみよう」と思っていたそうで、長年の夢を叶えての出発となりました。

元気はつらつ

管内少年野球大会開催 6/20.21

6月20日21日北檜山区「真駒内球場」「スポーツ公園グラウンド」において檜山管内少年野球大会が開催されました。

これはホクレン旗争奪全道少年野球大会、スタルヒン杯争奪全道少年野球大会、ファイターズジュニア王座決定戦の出場権をかけた檜山支部予選大会で、せたな町からは「北檜山ラウドネス」「瀬棚フィリーズ」「大成ベアーズ」が参加しました。

惜しくも全道大会への出場権は逃しましたが、時おり雨の降る寒い天候の中、選手達は元気いっぱい力のこもったプレーを見せてくれました。



北檜山幼稚園

走って踊って頑張りました！

北檜山幼稚園、瀬棚保育所、北檜山保育所運動会開催 6/28 7/5.11

6月28日北檜山幼稚園の運動会を皮切りに、7月5日瀬棚保育所、11日北檜山保育所の運動会が開催されました。北檜山保育所の運動会はあいにくの雨で町民体育館での開催となりました。

たくさんのお父さんお母さん達の声援の中、子ども達は今までの練習の成果を笑顔で元気よく披露してくれました。



北檜山保育所



瀬棚保育所



地域と密着・・・笑顔で競技（瀬棚区）

養護老人ホーム三杉荘で運動会 6/25

6月25日(木)、瀬棚区の養護老人ホーム三杉荘で毎年恒例の運動会が行なわれました。

今年も晴天に恵まれた運動会は、入所者・職員の他にも家族や地域の方々も参加して行なわれ、真剣さもあり笑いもあつたりと参加した皆さんは運動会を楽しんでいました。

みずみずしいブロッコリー（北檜山区）

地元の安全新鮮野菜を食卓へ 6/26

せたな町と今金町で組織する檜山北部広域ブロッコリー部会の、現地研修会が栽培農家の圃場やせたな町農業センターの試験圃場で行われました。

この日の研修会には、生産農家の多くが夫婦で参加しJAなどの関係者を含め約70名が、栽培管理のポイントや収穫時での注意事項などを研修しました。

せたな町では、高収益作物として平成19年からブロッコリーを本格的に作付けしており、農業センターでも春の早い時期からの育苗を行うなど、育苗作業の軽減と生産の拡大に力をいれています。

みなさんも、地元でとれる安全な新鮮野菜を、もっと食べてみませんか。



海の安全と大漁を祈って（大成区）

太田神社例大祭が開催されました6/27.28

6月27日28日の2日間大成区太田地域において太田神社例大祭が開催されました。北海道最古の歴史を誇る山岳霊場太田山は総距離700m弱、標高およそ400m弱で最もきつい傾斜は48度もある山道です。

今年も大成まちづくり会議メンバー5人が白装束に身を固め、海の安全と大漁を祈って御山掛けが行われたほか、大漁旗をなびかせ海上を渡御する漁船群は壮観そのものでした。特設ステージでは郷土芸能や歌謡ショー、花火大会でにぎわいました。毎年恒例の太田神社例大祭を終えると、今年もまたせたなは夏本番をおかえます。



園児の踊りにニコリ（北檜山区）

老人ホーム「きたひやま荘」訪問 7/2

7月2日、北檜山幼稚園の園児達が特別養護老人ホーム「きたひやま荘」を訪問しました。

運動会で、お父さんやお母さん方に披露したお遊戯をおじいちゃん、おばあちゃんにも見てもらおうと、毎年行なっている北檜山幼稚園の恒例行事です。

「かわいいねえ」「上手だねえ～」とおじいちゃん、おばあちゃんは、園児達の踊りに目を細めていました。

最後は、園児達が「また（ホームに）来るよ。元気でいてね」と挨拶し、一人一人おじいちゃんおばあちゃんと握手をして訪問を終わりました。

